

テーマ

2012年度(H24年度)

## 教育課程編成の留意事項チェック



確認事項		チェック
教育課程承認申請書	①各学年の授業時数が、標準以上になっているか ※1	
	各教科等の授業時数が以下の単位時間数を踏まえた時数となっているか	
	・書写：第1, 2学年 20単位時間以上 第3学年 10単位時間以上	
	・社会：第1, 2学年 地理 60単位時間以上, 歴史 45単位時間以上 第3学年 歴史 40単位時間以上, 公民 100単位時間以上	
	・保健体育：3年間で体育分野267単位時間以上, 保健分野48単位時間以上	
③教科等外の内容を備考欄へ記入しているか ※2		
④選択教科を行う場合, その内容を備考欄へ記入しているか		
カレンダー	①授業時数が「教育課程承認申請書」の時数と同数であるか	
	②右側の表へ主な学校行事等や事前の取組みを記入しているか	
	③避難訓練計画を年間2回以上, 6月末までに第1回目の避難訓練を計画しているか	
	④社会見学のカウントは適切であるか ※3	
	⑤10分程度の短い時間を単位とした授業, 50分を超える授業を計画している場合, 授業カウントが適切であるか	
	⑥長期休業日の期間中に授業日を設定している場合, 効果的な活用となっているか	
	⑦特別活動の学級活動の授業を年間35週以上にわたって実施する計画であるか	
シラバス	①授業時数が「教育課程承認申請書」の時数と同数であるか	
	②新学習指導要領の内容を全て位置付けているか	
	③習得・活用・探究の学習活動の関連を意識した内容となっているか	
	④言語活動の充実が図られているか	
	⑤総合的な学習の時間の内容にスキル習得に重点を置くものや学校行事の事前準備等, 趣旨に沿わないものがないか	
	⑥英語の第1学年では, 外国語活動との関連を明記しているか	

※1 裏面で時数を確認する。

※2 教科等外の時間

クラス全員を対象にし, 年間計画に基づいて内容を実施する。状況に応じて教科に変更できる。  
(活用例) 学力補充, 学期始, 学期末の提出物の整理等

※3 社会見学は, 学校行事の「遠足・集団宿泊的行事」として実施することが原則である。内容によってはその一部を社会科や総合的な学習の時間として実施することも可能である。

2012年度（平成24年度）の標準授業時数

(中学校)

区 分		年 間 授 業 時 数					
		第1学年		第2学年		第3学年	
		必修教科	選択教科	必修教科	選択教科	必修教科	選択教科
教          科	国 語	140		140		105	
	社 会	105		105		140	
	数 学	140		105		140	
	理 科	105		140		140	
	音 楽	45		35		35	
	美 術	45		35		35	
	保健体育	105		105		105	
	技術・家庭	70		70		35	
	外 国 語	140		140		140	
	その他特に必要な教科						
	小 計	895		875		875	
計	895		875		875		
道 徳	35		35		35		
特別活動(学級活動)	35		35		35		
総合的な学習の時間	50		70		70		
計	1015		1015		1015		